

令和4年度

飛騨市一般会計補正予算（補正第1号）の概要



6月補正予算（一般会計補正第1号）のポイント

今回の補正予算は、当初予算編成後に生じた事由に加え、社会資本整備総合交付金事業をはじめとする国県補助事業の採択にあわせた事業費の調整が主な内容です。このほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の内示額を歳入計上するとともに、ワクチン4回目接種費用を盛り込んだ結果、予算規模は総額6億7千9百万円の追加となり、補正後の予算額は192億5千4百万円（前年同期+1.8%）となりました。

■総務費

<一般管理費>

空き家の取り壊しにかかる相談が想定を上回る件数であることを受け、空家等除却補助金を2千万円追加計上しました。

<会計管理費>

企業版ふるさと納税による複数の企業からコー・イノベーション大学設置に対して総額1億円の寄附申し出があり、その同額を私立大学設置応援基金に積み立てます。

<地域振興費>

池ヶ原湿原内の木道が昨年の大雪により破損したため、来シーズンに向けて補強も踏まえた改修事業に8百万円を計上しました。

<賦課徴収費>

3年に一度の固定資産評価替えに向けた標準宅地の鑑定評価業務に1千5百万円を計上しました。

<地籍調査事業費>

当初見込みを大幅に上回る県補助金の採択が決定したため、1千5百万円追加計上し事業の進捗を図ります。

■衛生費

<予防費>

地域活動団体等でご利用いただく抗原定性検査キット購入経費に1百万円追加計上するとともに、市内薬局でワンコイン(500円)で検査キットが購入できる施策が好調であることを受け、助成金5百万円を追加計上しました。このほか、ワクチン4回目接種における高齢者に対する交通費助成金1百万円も追加で計上しました。

<環境衛生費>

脱炭素社会の実現に向けて、一般住宅に太陽光発電設備を設置する方への補助金3百万円について全額県補助金を財源に計上しました。

<新型コロナウイルスワクチン接種費>

60歳以上の高齢者及び18歳から59歳までの基礎疾患を有する者を対象としたワクチン4回目の接種にかかる費用7千1百万円を計上しました。

■労働費

<労働諸費>

従業員の解雇抑制を図る雇用調整助成金が今後さらに延長されることを受け、中小企業の負担を市が支援する雇用調整支援金3百万円を追加で計上しました。

■農林水産業費

<農業振興費>

玄の子地区の土地改良事業における地元負担金について県補助金に採択されたことから、農業経営高度化支援事業補助金1千万円を計上し地元協議会へ交付いたします。また、昨年の豪雪で大きな被害を受けた果樹生産者の復旧費用を緊急支援するため、2百万円を計上しました。

<畜産業費>

5年に一度開催される「全国和牛能力共進会」が10月に鹿児島県で開催されるため、市民による応援ツアーや機運醸成を図るための勉強会経費などをあわせ、2百万円を計上しました。

<農地費>

県単土地改良事業費が見込みより大幅に多く採択されたことを受け、9百万円追加計上して実施箇所を増やし事業の進捗を図ります。

<林業振興費>

年々来訪者が増加する安峰山の展望台ウッドデッキが老朽化しているため、全額県補助金を財源に2百万円で補修いたします。

■商工費

<観光費>

安峰山駐車場として新たに15台程度を整備して安全確保を図るため、所要額2百万円を計上しました。

■土木費

<公園費>

杉崎公園大型遊具の整備にあたり、積算基準が変更となったことに加え、グラウンドの利用者に対する安全対策（仮囲い）が不可欠となったことから不足見込額5百万円を追加計上しました。

■消防費

<非常備消防費>

令和3年度の地元消防団退職者68名に対する退職報償金2千2百万円を追加計上しました。

■教育費

<事務局費>

教育振興に対していただいた寄附金 3 百万円を財源にして、市内小中学校図書館の読書机を整備いたします。

<公民館費>

集会施設整備事業補助金を活用する新たな事案が発生したため、不足見込額 3 百万円を追加計上しました。

<図書館費>

飛騨市図書館に対していただいた寄附金 1 百万円を財源にして、蔵書を購入いたします。

<体育施設費>

かわいスキー場圧雪車のメンテナンス修繕 2 百万円を計上するとともに、老朽化した 1 台を更新するため 5 百万円を計上しました。

■予備費

<予備費>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の歳入計上額 3 億 4 千万円から今回歳出計上する各コロナ施策への充当額 2 千万円を除いた 3 億 2 千万円を予備費に計上することとし、今後のコロナ対策を機動的に展開してまいります。

■共通事項

<農業振興費・施設管理費・体育施設費>

新型コロナウイルス感染症の影響から運営に支障が生じている指定管理者に対し、新型コロナウイルス対策指定管理者支援金として所要額をそれぞれ計上しました。

<生活習慣病対策費・施設管理費>

令和 3 年度における燃料高騰により大きな影響を受けた温浴施設を運営する指定管理者に対し、燃料高騰対策指定管理者支援金として所要額を計上しました。

※ 本頁の数値は、実際の予算計上額を 1 0 0 万円単位に四捨五入して記載しています。

6月補正予算の財源構成

事業費（歳出）		財 源（歳入）	
679,346千円		679,346千円	
ワクチン接種4回目	71,000	県補助金(10/10)	71,000
コロナ施策(A) ・保育園感染対策 105 ・検査キット購入 1,000 ・検査キット助成金 5,000 ・高齢者交通費助成 500 ・指定管理者支援金 10,080 ・雇用調整支援金 3,000		国コロナ交付金(10/10) 339,962 (B)	
差し引きで予備費に計上 (B-A)	320,277		
その他通常の事業費(あ) ・○○○○○○ ・○○○○○○ ・○○○○○○ 計 168,384		国県その他特定財源(い) 104,739 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 財政調整基金繰入金(あ-い) 63,645	
企業版ふるさと納税 ・私立大学設置応援基金積立金 100,000		まち・ひと・しごと創生寄附活用 事業寄附金 100,000	

予 算 総 括 表

(単位:千円)

会計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01							
一般会計	18,574,900	679,346	19,254,246	114,461	△2,800	183,763	383,922
特別会計合計	9,006,000	0	9,006,000	0	0	0	0
合 計	27,580,900	679,346	28,260,246	114,461	△2,800	183,763	383,922

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳入

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
13 分担金及び負担金	172,316	605	172,921			605	0
15 国庫支出金	1,271,035	337,838	1,608,873	17,561			320,277
16 県支出金	1,130,382	96,900	1,227,282	96,900			0
18 寄附金	500,000	100,000	600,000			100,000	0
19 繰入金	1,813,891	93,565	1,907,456			29,920	63,645
21 諸収入	730,176	53,238	783,414			53,238	0
22 市債	1,229,000	△2,800	1,226,200		△2,800		0
合 計	18,574,900	679,346	19,254,246	114,461	△2,800	183,763	383,922

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳出

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
02 総務費	2,589,793	160,791	2,750,584	8,723		131,242	20,826
03 民生費	4,355,303	18,516	4,373,819	605		300	17,611
04 衛生費	1,668,020	86,797	1,754,817	82,002		2,926	1,869
05 労働費	20,306	3,000	23,306	3,000			0
06 農林水産業費	1,206,823	32,072	1,238,895	18,519		6,181	7,372
07 商工費	1,279,460	26,545	1,306,005	7,300		10,361	8,884
08 土木費	2,524,718	△7,551	2,517,167	△7,013	△2,800	5,000	△2,738
09 消防費	717,089	23,383	740,472			19,153	4,230
10 教育費	1,600,284	15,516	1,615,800	1,325		8,600	5,591
13 予備費	50,000	320,277	370,277				320,277
合 計	18,574,900	679,346	19,254,246	114,461	△2,800	183,763	383,922